

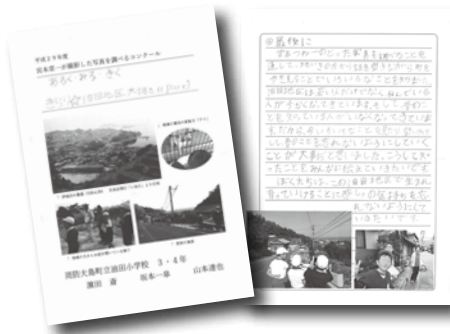
ふるさとの歴史や地域の変遷への興味・関心を高め、自分に誇りをもって活躍できる人に育ってほしいという願いのもと、「宮本常一が撮影した写真を調べるコンクール」を実施しました。対象は町内の小中学生で、本年度は第12回となりました。受賞された方は左記の皆さんです。

◆教育長賞

「あるく・みる・きく  
きらり☆油田地区、大調査 !!」

Part.1

油田小学校 第3・4学年  
瀨田 斎くん 坂本一臯くん  
山本達也くん



▲「あるく・みる・きく きらり☆油田地区、大調査!! Part.1」

◆特選

「宮本常一さん 大島の今昔」  
明新小学校 6年 林 亜美さん

◆入選

「安下庄っていいね」  
安下庄小学校 第4学年

「宮本常一が撮影した写真を調べる」  
東和中学校 第1学年

◆学校賞

「写真が語る『安下庄』 町なみの風景 町のくらし にぎわい しみ

聞き書き集【平成29年度版】  
安下庄中学校 第1・2学年

受賞作品は、宮本常一記念館（平野417-1）において、1月19日（金）から2月4日（日）まで展示いたします。子どもたちが、先人の偉業の根底にある思いにふれ、これからもそれぞれの学びを深めていくことを願っています。

■問い合わせ

学校教育課  
☎0820(78)2204

23 周防大島の文化財

情島のウスベニニガナ



花は紅紫色、葉茎も紫がかっていて、他の草と容易に区別できる。熱帯系の植物で、アジアとアフリカの熱帯に多く分布しており、ハワイやフィリピン、インドネシアなどでは一年中開花している。

日本では、本州南部と紀伊半島、四国南部、九州南部～琉球に分布。中国地方では情島と広島県呉市のみである。記録としては、上関町長島や周防大島町の佐連と油田にあるが、現在は無い。情島は上記3箇所より後に発見されているがいつかは不明である。

私が1979年11月3日に渡島した当時は、島中至る所に生育し、ほとんど一年中開花していた。大畑～伊の浦間の曲がり角辺りに多く、平成10年3月13日、町の天然記念物に指定された。所有者と管理者は周防大島町である。暖かい場所ならどこでもよく育つが、高い草に負けるので草刈りが必要である。非常に美しい花なので、島の公共场所や広場、路傍、花壇などに植えて、島をこの花で埋めたいものである。観光客を呼ぶのに良い花である。

《周防大島町文化財保護審議会 副会長 南 敦》